

令和3年度使用 高梁・新見地区中学校教科用図書目録

高梁・新見地区教科用図書採択市教育委員会協議会

種 目	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	使 用 学 年	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	書 名
国語	38 光村	1	国語704	国語1
		2	国語804	国語2
		3	国語904	国語3
書写	17 教出	1～3	書写703	中学書写
社会(地理的分野)	46 帝国	1・2	地理703	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社会(歴史的分野)	46 帝国	1～3	歴史707	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
社会(公民的分野)	116 日文	3	公民904	中学社会 公民的分野
地図	46 帝国	1～3	地図702	中学校社会科地図
数学	116 日文	1	数学708	中学数学1
		2	数学808	中学数学2
		3	数学908	中学数学3
理科	2 東書	1	理科701	新しい科学1
		2	理科801	新しい科学2
		3	理科901	新しい科学3
音楽(一般)	27 教芸	1	音楽702	中学音楽 1
		2・3	音楽803	中学音楽 2・3上
			音楽804	中学音楽 2・3下
音楽(器楽合奏)	27 教芸	1～3	器楽752	中学生の器楽
美術	116 日文	1	美術703	美術1 美術との出会い
		2・3	美術803	美術2・3上 学びの実感と広がり
			美術804	美術2・3下 学びの探求と未来
保健体育	224 学研	1～3	保体704	中学保健体育
技術・家庭(技術分野)	2 東書	1～3	技術701	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology
技術・家庭(家庭分野)	9 開隆堂	1～3	家庭703	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生
英語	38 光村	1	英語705	Here We Go! ENGLISH COURSE 1
		2	英語805	Here We Go! ENGLISH COURSE 2
		3	英語905	Here We Go! ENGLISH COURSE 3

種 目	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	使 用 学 年	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	書 名
道 徳	3 8 光 村	1	道 徳 7 0 3	中 学 道 徳 1 き み が い ち ば ん ひ か る と き
		2	道 徳 8 0 3	中 学 道 徳 2 き み が い ち ば ん ひ か る と き
		3	道 徳 9 0 3	中 学 道 徳 3 き み が い ち ば ん ひ か る と き

令和3年度使用 高梁・新見地区中学校教科用図書 採択理由書

種目	発行者	採 択 理 由
国語	光村図書	<p>○「読書生活を豊かに」における具体的な読書活動や本の紹介の他、「続きはこちら」のコーナーにより、読書を促す構成になっている。巻末の「学習を振り返ろう」においては、領域別に身につけた力を確認するための発展問題、「漢字に親しもう」においては、多様な練習問題が掲載されており、家庭での自主的な学習が促される工夫がなされている。</p> <p>○巻頭の「学習の見通しをもとう」では、教材ごとにつけたい力が示されている。また、各教材の末には、「目標」から「振り返る」まで単元の学習の構成が示されている。内容が系統的に示されており、学習を効果的に進められる構成となっている。</p> <p>○言語活動の最後の「つなぐ」では、日常生活、学校生活、将来における具体的な活用場面が示されている。また、巻頭の「思考の地図」や巻末の「思考のレッスン」「情報整理のレッスン」など、一覧のまとめが充実しており、他教科や総合的な学習の時間との関連づけが図られ、探究的な活動へと結びつけることができる構成となっている。</p>
書写	教出	<p>○「目標」「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」という学習の進め方が見開きで示され学習の流れがわかりやすい。また、「考えよう」において、書き順や筆運び、筆脈などの基本的な事項が詳しく解説されている。主体的に学習に取り組むことができる構成になっている。</p> <p>○理科のレポートや社会科のノートのとり方、学校行事や日常生活に密着した資料など、他教科や特別活動との関連が図られ、実生活における活用が図られる工夫がなされている。</p> <p>○気づいたことや話し合いについてメモする欄があり、主体的で対話的な学びが深まるよう工夫されている。</p>

種目	発行者	採 択 理 由
地理的 分野	帝国	<p>○地理的な見方や考え方のポイントを説明する項目があったり、図の読み取り方のポイントをつかむ項目があったりするので、基本の定着を図りやすい。</p> <p>○「学習課題」や「説明しよう」という項目を授業に取り入れることで、言語活動が活発にできる。</p> <p>○SDG s の実現に向けた資料も充実しており、教科書自体の文字もUD フォントで、カラーユニバーサルデザインへの配慮もなされている。</p>
歴史的 分野	帝国	<p>○1 単位時間ごとに「確認しよう」の課題が設定されており、基礎・基本の確認がしやすくなっている。</p> <p>○「章の問い」「節の問い」「学習課題」において、課題解決学習を段階的に行い、「振り返ろう」では、時代の特色を説明する構成となっていて、内容の定着を図りやすくするとともに学習を深めるための工夫が大いに見られる。</p> <p>○構成、配列、分量の面では、章ごとに配色を統一し、単元を判別しやすくする工夫がなされている。</p>
公民的 分野	日文	<p>○1 授業時間の 2 ページ分が左のページで学習課題を示し、右のページで確認があり、考えやすい。また、学習課題についての見方・考え方があり、理解の助けとなっている。</p> <p>○「アクティビティ」で話し合いの内容が含まれ、グループ活動などが行いやすい、また「チャレンジ公民」という項目では主体的に自分たちの問題について取り組む内容が含まれている。「明日に向かって」のページでは今の日本について理解し、考える内容がある。</p> <p>○紙質がよく、ユニバーサルデザインフォントも使用されており、字が読みやすい。</p>

種目	発行者	採 択 理 由
地図	帝国	<p>○写真やグラフが充実しており各地域の特徴をつかみやすい。また「地図活用」の項目では生徒が主体的に学習に取り組みやすい。</p> <p>○防災についての学習では自然災害について、その種類や発生分布など、充実している。</p> <p>○同社の教科書と内容や配列がリンクしており、学習課題の視点に合わせた資料が充実している。</p>
数学	日文	<p>○单元ごとに“めあて”が提示されており、生徒にとっては学習の目標を明確にすることができる。</p> <p>○「次の章を学ぶ前に」（各单元末）、また、单元ごとに「次の課題」が提示されており、学びのスパイラルをきちんと行うことができる。</p> <p>○チャレンジ問題があり、数学の得意な生徒や早く問題を解き終えた生徒への配慮がある。</p>
理科	東書	<p>○生徒の興味・関心を高めるための身近な事象を扱い、マンガや写真で科学者を紹介するなど、生徒の学習意欲を喚起させる工夫が数多く見られる。</p> <p>○科学概念形成を考えた配列であり、対話的な学習活動を意識した手だても準備されており、主体的・対話的で深い学びを促進させる内容となっている。</p> <p>○章末には「確かめと応用」のコーナーが設けられており、学習内容の定着が図られる工夫がされている。さらに各章の前後で本質への理解を確かめる工夫も講じられている。</p>
音楽一般	教芸	<p>○中学生の生活と関連づけて音楽学習が進められるよう系統的に配列するなどの工夫がなされている。</p> <p>○伝統音楽に多くページをさくことや歌唱共通教材の設定等で重要性や特別感を出している。</p> <p>○楽曲のジャンルを幅広く設定し、量も多く取り入れているため、指導者、利用者の選択肢が広がっている。</p>

種目	発行者	採択理由
器楽合奏	教芸	<p>○J-POP を幅広く採用するなど生徒の生活と関連した内容の充実に努めている。</p> <p>○QRコード等でICTを活用した授業や生徒の家庭での学習の助けとなる工夫がなされている。</p> <p>○内容の構成や配置を工夫し、意欲・関心を高める工夫をしている。</p>
美術	日文	<p>○「学びの目標」が明確に示され、基礎・基本を意識しやすく、造形的な視点を身につけるための工夫が、問いや提示になされている。</p> <p>○効果的な配列から鑑賞や造形において話し合いを深める上で、情報活用や言語活動につなげやすい。日本の伝統文化だけではなく、世界の社会情勢にも目向けられるような工夫がなされている。</p> <p>○発達段階への配慮と各学年の学習内容に統一感があり、文字の大きさや説明文の長さなどユニバーサルデザインにも配慮されている。</p>
保健体育	学研	<p>○「学習目標」から「課題をつかむ」の導入からまとめまで、内容が系統的に構成され、一単位時間の資料や文字量も適切である。</p> <p>○自ら考え判断し表現する力を育むための章末資料が充実しており、生活への活用の工夫もされているので、主体的に学習に取り組むことができる。</p> <p>○キーワードが整理されており、関連が分かりやすく、興味を持ちやすい挿し絵や写真構成となっている。</p>
技術分野	東書	<p>○本文を補足したり応用したりする内容は側注や資料などのコラムで本文とは分けて記述され分かりやすい。見開きで統一されており、導入からまとめ、ふりかえりまでの活動の流れが一目で見て分かりやすくなっている。</p> <p>○岡山のCLT技術を活用した新国立競技場を紹介しており、伝統に誇りや愛着をもち継承できるように工夫している。</p> <p>○書体がユニバーサルデザインフォントを使用して可読性を高めている。</p>

種目	発行者	採択理由
家庭分野	開隆堂	<p>○基礎基本の知識・技能の定着が図れるよう、調理では「調理の Q & A」被服では「製作の基礎基本」のページが設けられている。また対話的な学びや言語活動を取り入れた学習ができるよう「やってみよう」「話し合ってみよう」「発表しよう」が設けられている。</p> <p>○生徒が興味をもちやすい場面設定や実物大の写真が効果的に使われている。</p> <p>○年間指導計画や学習指導案の例が示されており、参考にしながら生徒や学校の実態に応じて学習を効果的に進められるように工夫されている。</p>
英語	光村	<p>○小学校で使用しているため、系統性があり、スムーズな移行ができる。また QR コードが掲載され、家庭での自主的な学習が期待できる。</p> <p>○各 Unit が分かりやすく、3つの Part に分かれ、それぞれ見開き 2 ページが 4 技能を統合した活動で構成されている。生徒は、「Goal」の単元を目標に意欲をもって取り組める。</p> <p>○帯教材の「Let's Talk」に自分や相手のことについて簡単な語句や文を用いて即興的なやり取りができる活動が設定されており、実践的なコミュニケーション能力の向上が見込まれる。</p>
道徳	光村	<p>○巻頭に道徳で何を学ぶのかを設定し、「他者」との対話と「自己」との対話を通して考えを深めていくことを確認している。</p> <p>○等身大の生徒の葛藤、先人や現在活躍する人物の生き方を通して、生徒の心を捉える多様な教材が豊富に配されている。また教材の多様さとともに、扱うのが難しい内容も分かりやすく構成されており、教師の発問や多面的・多角的な見方を促す問いがしやすい。</p> <p>○教材ごとに QR コードを付け、学びを広げたり深めたりする一助となっている。</p>